

公共施設に関するアンケート調査のご協力をお願い

市民の皆さまには、日頃から富士宮市政の推進にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

富士宮市では、人口減少や少子高齢化の影響などにより、投資に充てられる財源の確保が厳しくなることが予想される中、高度経済成長期に集中して整備した公共施設が一斉に更新時期を迎えます。そこで、このアンケート調査は、今後の富士宮市の公共施設のあり方などについて、市民の皆さまから幅広くご意見をいただき、公共施設の適正な配置に向けた基礎資料とするために行うものです。

今回の調査に当たっては、調査対象として市内にお住まいの18歳以上3,000人の方々を無作為に選ばせていただきました。

なお、ご回答いただいた内容はすべて統計的に処理し、プライバシーを保護することはもとより、他の目的に利用することはございませんので、お手数をおかけしますが、調査の目的をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

また、集計結果は、ホームページなどで公表を予定しております。

平成30年6月 富士宮市長 須藤 秀忠

アンケートの回答について

1 本調査票での回答の場合

- ① 回答は、宛名のご本人による記入をお願いいたします。（ご本人による記入が難しい場合は、ご家族の方などが回答を聞き取るなどして記入の補助をお願いいたします。）
- ② 本調査は無記名ですので、お名前を記入する必要はありません。
※ただし、調査票の最後にあります市民ワークショップにご興味のある方には、参加案内をお送りしたいため、ご住所とお名前の記入欄を設けてあります。

2 電子申請システムを利用したインターネット回答による場合

本調査票での回答のほか、インターネット利用による回答も可能です。インターネット回答を選択される方は、次のアドレスにアクセスしていただくか、QRコードを読み取っていただき、操作手順に従い回答をお願いします。

【アクセス方法】PCの場合

しずおか電子申請サービス 富士宮市

検索

スマートフォンの場合
(QRコード)



- ① しずおか電子申請サービス（富士宮市トップページ）を開く
- ② お知らせ【資産活用課 公共施設に関するアンケート】をクリック → 回答フォームへ

<https://www.shinsei.elg-front.jp/shizuoka2/uketsuke/dform.do?id=1527730095478>

このアンケート用紙に直接ご記入の上、6月27日（水）までに同封の返信用封筒に入れ、ご投函ください。切手の貼付は不要です。

調査に関してご不明な点がございましたら、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

<お問い合わせ先>

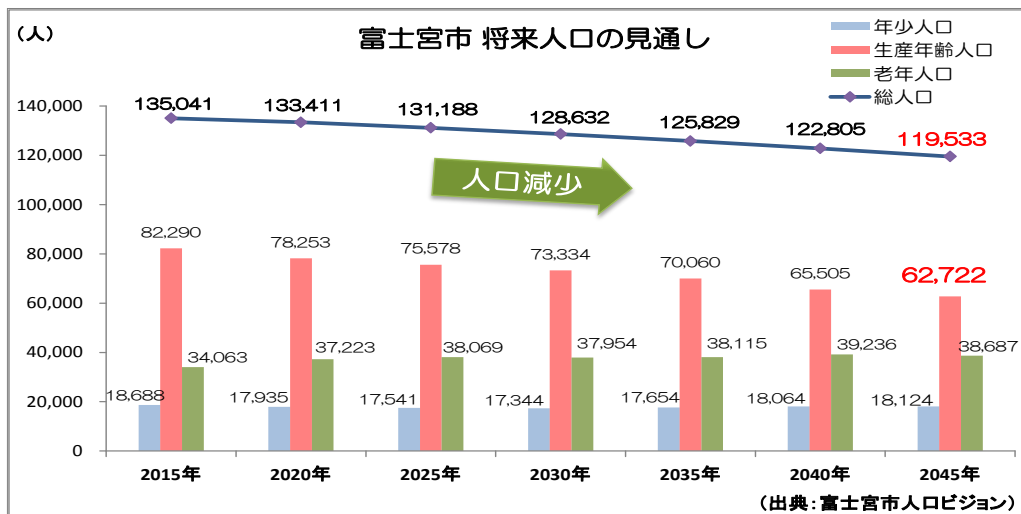
富士宮市 資産活用課 長寿命化推進係
電話番号 0544-22-1195

☆アンケート回答の前に本市の公共施設を取り巻く環境についてご覧ください。

《公共施設を取り巻く環境について》

1 富士宮市の将来人口見通し

本市の今後目指すべき方向を示す『富士宮市人口ビジョン』の将来人口見通しを示したものです。

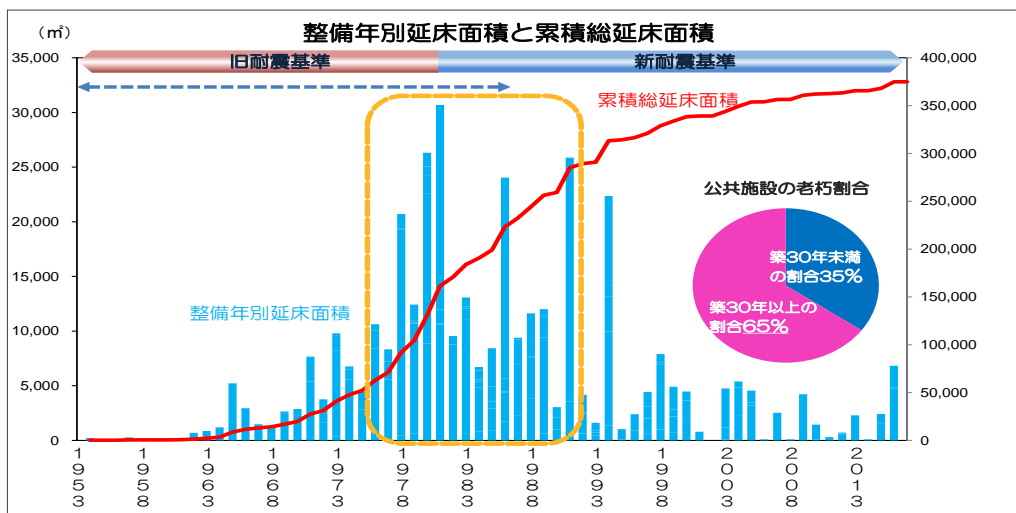


※ 年少人口 (15歳未満) 生産年齢人口 (15~64歳) 老年人口 (65歳以上)

- 30年後の富士宮市の総人口は、約12万人(約▲1万5千人、約▲11%)になると見込まれています。
- 特に生産年齢人口は将来大きく減少し、30年後には約24%の減少が見込まれています。

2 公共施設の整備状況

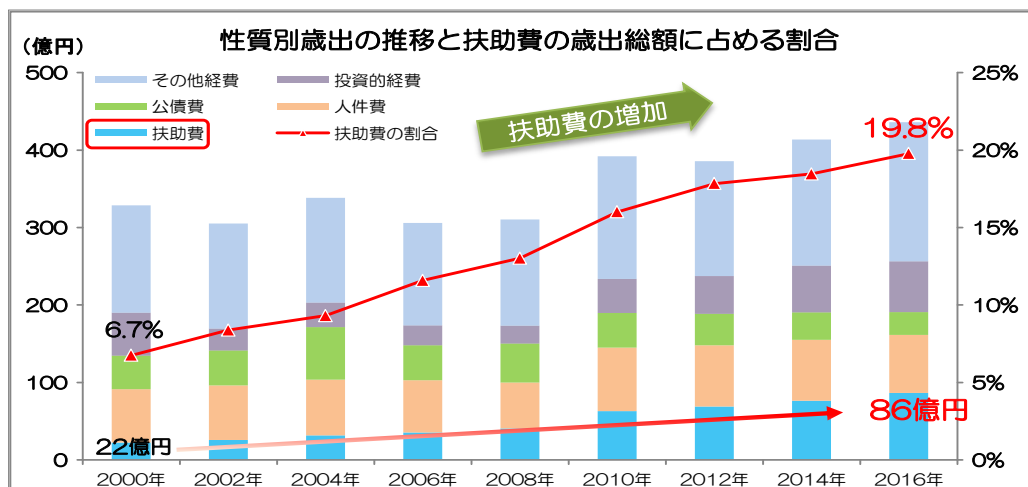
公共施設の整備年別延床面積(左軸)と累積総延床面積(右軸)を示したものと公共施設の老朽割合(円グラフ)を示したものです。



- 人口の増加や経済成長に合わせ、1970年代半ば~90年にかけて集中して公共施設を整備してきました。
- 公共施設の6割以上が建築から30年を経過し、老朽化が進むなど、今後多くの施設で改修や建替えの時期を迎えます。

3 富士宮市の財政状況

2000年～2016年の一般会計※の性質別歳出の推移（左軸）と扶助費※の歳出総額に占める割合（右軸）を2年ごとに示したものです。



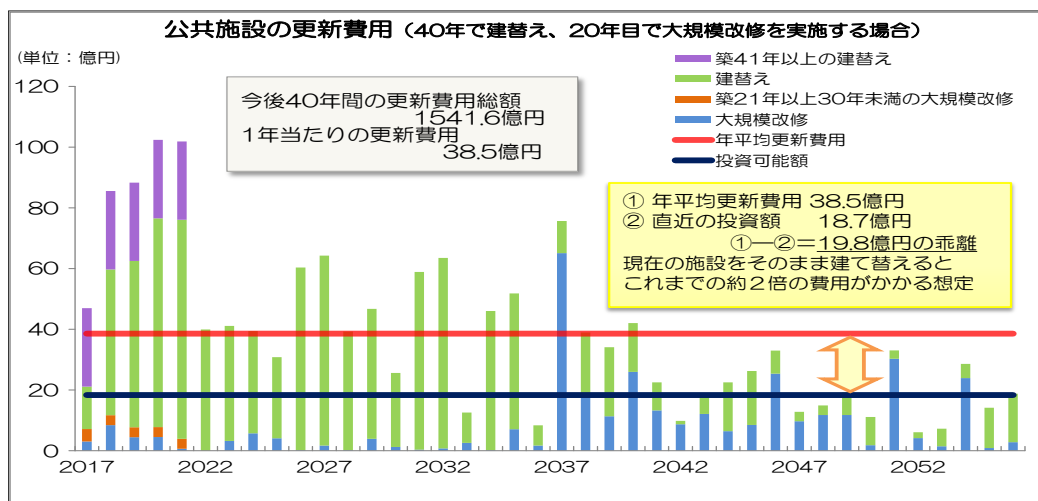
※ 一般会計とは・・・地方公共団体における行政運営の基本的な経費を網羅した会計のこと

※ 扶助費とは・・・社会保障制度の一環として住民福祉を支えるための経費のこと

- 扶助費は2000年では22億円（歳出全体に占める構成比約7%）でしたが、2016年には86億円（同20%）となり大幅に増加しています。
- 今後も扶助費が増加する一方で、働く世代の減少に伴い税収の減少が予想されることから、より一層厳しい財政状況となることが見込まれます。

4 公共施設の将来更新費用

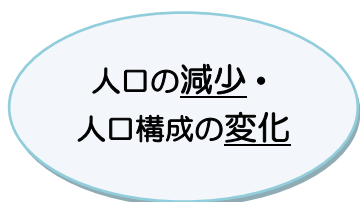
公共施設の改修や建替えにかかる費用の将来推計を示したものです。



- 現在の公共施設をすべて同じ規模で維持すると仮定した場合、今後40年間で約1,540億円、1年当たり約38億円の更新費用が必要となります。
- 算出された将来更新費用と現在施設にかけている投資額を比較すると、約2倍の費用を要する試算結果となりました。

●公共施設を取り巻く課題のまとめ

課題1（人口）



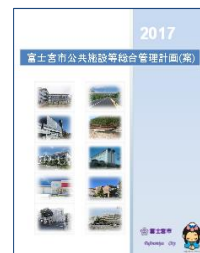
課題2（公共施設）



課題3（財政）



このような課題に対応するために、富士宮市では、平成28年度に『富士宮市公共施設等総合管理計画』を策定しました。



※公共施設等総合管理計画とは

将来の人口動向、財政見通しなどに基づいて、公共施設を適切に保全、更新し、長寿命化や統廃合を推進するための基本的な考え方を示した計画で、次の目標を掲げています。

総合管理計画の推進に関する目標数値

目標
1

施設の長寿命化

これまで市の公共施設は概ね40年で建替えを実施してきましたが、予防保全型の管理に転換し、目標耐用年数を70年とし、長期にわたって計画的に施設保全を実施します。

目標
2

維持管理費の削減

コスト分析に基づく維持管理費削減策の実施により、維持管理費の5パーセント削減を目指します。

目標
3

施設総量の縮減

財政状況に見合った施設総量とするために、集約化*や多機能化*、民間等へ移譲を実施し、今後40年間で公共施設の総延床面積の30パーセント縮減を目指します。

※ 集約化とは・・・複数の同一機能（用途）の施設を一つの施設にまとめること

※ 多機能化とは・・・複数の異なる機能（用途）の施設を一つの施設にまとめること

当てはまるものをそれぞれ選んで、番号に○印をつけてください。

I あなた自身のことについておたずねします

【問1】 あなたの性別を教えてください。

1. 男性 2. 女性

【問2】 あなたの年齢を教えてください。

1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代
5. 50代 6. 60代 7. 70代以上

【問3】 あなたのお住いの地域（中学校区）を教えてください。

1. 一中 2. 二中 3. 三中 4. 四中
5. 富士根南中 6. 富士根北中 7. 北山中 8. 西富士中
9. 井之頭中 10. 上野中 11. 大富士中 12. 芝川中 13. 柚野中

II 公共施設の現状などについて

【問4】 それぞれの施設分類についての利用状況を教えてください。

施設分類	施設例	この1年間で1回以上利用しましたか。
保健・福祉施設	保健センター、総合福祉会館	はい ・ いいえ
医療施設	市立病院、救急医療センター	はい ・ いいえ
社会教育施設	各公民館、各交流センター	はい ・ いいえ
図書館	各図書館	はい ・ いいえ
文化施設	市民文化会館、埋蔵文化財センター	はい ・ いいえ
レクリエーション施設	富士山天母の湯、新稲子川温泉ユートリオ	はい ・ いいえ
スポーツ施設	市民体育館、市民プール、市民テニスコート、B&G 海洋センター（プール、体育館）	はい ・ いいえ

【問5】 平成28年4月に発生した熊本地震による宇土市役所の半壊などに象徴されるように、全国的に過去に整備された公共施設（庁舎施設・学校施設・文化施設など）が老朽化し、施設の安全性やそれに伴う整備、更新（建替え）費用が全国的に問題となっていることを知っていましたか。

1. 知っている
2. 知らない

Ⅲ これからの公共施設のあり方について

【問6】 公共施設のサービスに求められることについてお聞きします。あなたの考えに近いものを1つ選んでください。

意見 A 一つの自治体ですべての分野の公共施設（文化会館、市立病院、体育館、スポーツ施設など）を保有する考え方であるフルセット主義を見直し、市民ニーズの高い分野に特化していくべきである。

意見 B 利用料金などの負担が増えてでも、フルセット主義を維持していくべきである。

1. 意見 A の考えに近い 2. やや意見 A の考えに近い
3. 意見 B の考えに近い 4. やや意見 B の考えに近い 5. どちらとも言えない

【問7】 この先、限られた財源の中で、どのような公共施設を優先的に維持や充実していくべきだと思いますか。該当するものを3つまで選んで番号に○をつけてください。

番号	施設分類	施設例
1	保健・福祉施設	保健センター、総合福祉会館
2	医療施設	市立病院、救急医療センター
3	社会教育施設	各公民館、各交流センター
4	図書館	各図書館
5	文化施設	市民文化会館、埋蔵文化財センター
6	レクリエーション施設	富士山天母の湯、新稲子川温泉ユートリオ
7	スポーツ施設	市民体育館、市民プール、市民テニスコート、B&G 海洋センター（プール、体育館）

【問 11】 今後は、公共施設を建て替える際には、多機能化（複合化）などを検討していきますが、場合によっては、今までより施設までの距離が遠くなることなどが考えられます。このことについてあなたはどのように思いますか。1つ選んでください。

1. 容認できる
2. ある程度まで容認できる
3. 容認できない

【問 12】 学校は通常、教室や体育館など学校教育のための機能だけで構成される施設ですが、最近では安全面に配慮する中で、他施設との一体的な整備を行う自治体が増えてきました。そこで、学校施設の多機能化（複合化）について検討をする場合、あなたはどのような施設と組み合わせることが効果的だと思いますか。該当するものを3つまで選んでください。

1. 放課後児童クラブや保育所などの子育て支援施設
2. 高齢者デイサービスセンターなどの高齢者福祉施設
3. 公民館や交流センターなどの社会教育施設
4. 出張所などの行政機関
5. その他施設【 】
6. 学校施設の複合化は行うべきではない
『6』を選択した理由【 】

【問 13】 公共施設を民間等へ移譲し、民間等が施設管理や事業運営を行うという考え方について、あなたはどのように思いますか。1つ選んでください。

1. 賛成
2. どちらかといえば賛成
3. 反対
4. どちらかといえば反対
5. どちらとも言えない

【問 14】 問 13で「1. 賛成」または「2. どちらかといえば賛成」を選択された方にお聞きします。あなたはどのような施設を民間等へ移譲することが効果的だと思いますか。該当するものを3つまで選んでください。

1. スポーツ施設（プール施設など）
2. レクリエーション・観光施設（温泉施設など）
3. 子育て支援施設（保育園など）
4. 老人福祉施設
5. 医療施設
6. その他【 】

以上で質問事項は終了です。

【自由記入欄】

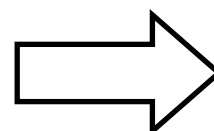
市の公共施設についてご意見などがありましたら、自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

ご記入いただいたこのアンケートは、同封の返信用封筒にて、6月27日（水）までにご投函くださいますようお願いいたします。なお切手の貼付は不要です。

裏面に市民ワークショップについて記載
しています。
関心がある方は、裏面をご覧ください。

裏面へ



■市民ワークショップに**関心がある方**はお読みください！！

市では、市民(公募)、各団体、学生等を対象に、今年度末に1回、来年度上半期に3回程度、今後の公共施設のあり方に関する市民ワークショップ（参加型ディスカッション）を実施する予定です。

市民ワークショップについてご興味のある方は、開催前に参加募集案内をお送りしたいと思しますので、お名前とご住所の記入をお願いいたします。

市民ワークショップの案内送付を
希望される方は記入してください。

名 前	住 所
	富士宮市

※お名前をご記入いただくことで市民ワークショップへ参加が決定するものではありません。あらためて参加の可否などを文書でご案内させていただきます。

市民ワークショップのイメージ



グループに分かれ参加者の意見・提案などを伺っていきます。



意見をまとめて、発表することで参加者の意見を共有していきます。